

## 学校教育目標

- ◎自己の可能性を信じ、何事にも主体的にチャレンジする生徒の育成
- ◎広い視野を持ち、地域社会の形成にすすんで参画できる生徒の育成

## 総合学科

### 笛吹高校の3年間で身に付けてほしい力

- 将来の職業選択を視野に入れた自己の進路への自覚を深め、心豊かに主体的・創造的に生きていくことのできる資質や能力を育成する。
- 個性を生かした主体的な学習を通して、学ぶことの楽しさや、成就感を体験し、学習に対する意欲や態度を育成する。

### 1年次の目標

『産業社会と人間』の時間、授業体験、社会人講話等を通して、自己を見つめ、地域や社会を考え、将来にわたる生き方あり方について考えを深める。自分の興味・関心や適性・能力等を見出し、自分に合った進路目標の決定に努める。

### 2年次の目標

目指す進路実現に向けて、自分の適性や進路希望に応じた科目選択・系列選択を行い、専門的な知識・技術を習得する。

### 3年次の目標

明確な目標意識を持ち、自分の夢や興味関心に応じた知識や技能をさらに究め、進学や就職に対応できる実践力を身につける。

### 学ぶ皆さんへの助言・アドバイス

2年次以降の具体的な選択科目を決めるために、1年次では自分の個性や適性を発見し、将来の進路や生き方、学習の仕方などを学び、「なりたい自分」探しをします。講演や体験学習を通じて、自分のこととして捉え、職業研究や進学研究をし、理想とする人物の姿を思い浮かべて自分がどう生きるべきかを考えながら授業に取り組みしましょう。

2・3年次では、自分の適性や進路希望に応じた科目選択・系列選択を行い、専門的な知識・技術を習得するとともに、将来の職業生活に必要な態度や能力を養います。就職・進路の幅を広げられるよう真剣に取り組みましょう。

	教科	科目	
1	国語	現代文B	
2	地理歴史	地理A	
3	理科	生物基礎	
4	保健体育	体育	
5	保健体育	保健	
6	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	
7	芸術	音楽Ⅰ	選択1
8	芸術	美術Ⅰ	選択1
9	芸術	書道Ⅰ	選択1
10	国語	国語表現	選択2
11	数学	数学Ⅱ	選択2
12	外国語	英語理解	選択2
13	芸術	クラフトデザイン	選択2
14	家庭	服飾手芸	選択2
15	商業	ビジネスマナー	選択2

情報・観光系列

16	商業	ビジネス基礎	
17	商業	簿記	
18	商業	情報処理	
19	商業	プログラミング	

# 笛吹高校 教科シラバス

## 平成30年度

### 商業科

#### 笛吹高校の3年間で身に付けてほしい力

現代の複雑なビジネス社会を行く抜くために必要な、情報処理・簿記・マーケティング等の知識と技術を修得し、将来その知識と技術を地域社会で生かすことのできる力を身に付ける。

#### 1年次の目標

情報観光系列希望者は、2学年からの学習の基礎とするために、情報処理検定試験を受験し、3級程度の技術を身に付ける。

#### 2年次の目標

現代の経済社会のしくみを学ぶとともに、情報処理や簿記の基礎的な知識と技術を身に付ける。  
検定試験では、情報処理2級・日商簿記3級と全商簿記2級・電卓2級・商業経済3級の取得を目標とする。

#### 3年次の目標

現代の経済社会を理解し、高度な情報処理技術・会計処理力やマーケティング力を身に付ける。  
検定試験では、全商簿記1級・情報処理1級・商業経済2級・電卓1級・ビジネス文書2級の取得を目標とする。

#### 学ぶ皆さんへの助言・アドバイス

- ① 商業の科目は、各科目が密接に関係していますので、関係性を持った意識で学んでください。
- ② 2年間で高度な内容まで進みますので、次のことに注意しましょう。
  - ・欠席しない……………1科目の授業時間が必ず2時間続きです。欠席すると、  
どんどん進んでしまいわからなくなってしまいます。
  - ・復習をしっかりする…特に簿記は積み重ねの科目です。授業中もしっかり学習し、  
わからないところは、その日のうちに先生に確認しましょう。
- ③ 商業科目は実学です。修得した内容は、少し応用すれば実社会で活用できます。  
常に実際の仕事をイメージし、忍耐力を持って粘り強く学習に取り組みましょう。

教科年間シラバス

詳細は授業にて指示

教科・科目	商業・ビジネス基礎	単位数	2	必修	必修	選択
学年・系列・コース	2 学年 総合学科 情報・観光系列					
使用教科書	ビジネス基礎 (東京法令出版)	副教材	ビジネス基礎問題集 (東京法令) 商業経済検定模擬試験問題集ビジネス基礎 (実教出版)			
目標とする生徒の将来像	ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身につせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。					
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジネス基礎は、商業の基本科目であるため意欲的に取り組むことができるか。</li> <li>・ 各単元でしっかりと考え商業経済がどのように発展してきたかを考える考える。</li> <li>・ 社会に出るにあたりコミュニケーション能力を必要とするため他人との関わりを積極的に行えたか。</li> </ul>					
学期	単元・教材	主たる目標・つけたい力			評価の観点	
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商業を学ぶ目的と学び方</li> <li>・ ビジネスに対する心構え</li> <li>・ ビジネスの基礎知識</li> <li>・ 流通の意義と役割</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジネスの理解力と実践力、創造性や主体性を身につける</li> <li>・ ビジネスに対する望ましい心構え</li> <li>・ 流通の意味を理解する</li> </ul>			ノート・発言 授業態度の観察等	
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 売買業者のビジネス</li> <li>・ 流通活動とマーケティング</li> <li>・ 企業について</li> <li>・ 雇用</li> <li>・ 売買取引の方法</li> <li>・ ビジネス計算の基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 流通機構や流通経路などのしくみを理解する</li> <li>・ マーケティングの重要性を理解する</li> <li>・ 企業というものを理解する</li> <li>・ 雇用の形態や問題点について理解する</li> <li>・ 基本的な売買取引について理解する</li> <li>・ 割合・商品代価・仕入代価・利息に関する計算を理解する</li> </ul>			ノート・発言 テスト 授業態度の観察等	
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商業経済検定に向けて模擬問題集を解く</li> <li>・ 今まで学んだ単元からテーマをとりあげレポートにまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資格になることを理解し、合格できるよう反復練習できる</li> <li>・ まとめたレポートを発表できる</li> </ul>			ノート・発言 テスト 授業態度の観察等 発表態度・聞く態度	
検定資格(時期)	全商協会主催『商業経済検定試験3級ビジネス基礎』受験・2月第1日曜日 全員受験・受験料1,300円					
履修にあたって	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジネス基礎は、商業の各分野において基本的な知識を身につけるための科目である。ビジネスに対する心がまえや理念をしっかりと理解することが重要である。2年次の簿記や、3年次の各科目につながる科目内容であることを理解する。</li> <li>・ 普段から新聞やニュースなど経済に関心を持ち、授業とリンクした内容に触れてもらいたい。</li> </ul>					

教科・科目	商業・簿記	単位数	4	必修修	・ <b>必修</b> ・	選択
学年・系列・コース	2 学年 総合学科 情報・観光系列					
使用教科書	高校簿記 (実教出版)	副教材	新版日商簿記 3 級問題集 (実教) 全商簿記模擬試験問題集 2 級 (実教)			
目標とする生徒の将来像	① 簿記の知識・技術を身につけるとともに、簿記の学習をとおして、さまざまなビジネス活動を金額でとらえ、企業がその活動を適切に、効率よく行うことの重要性や、ものごとを合理的に処理する能力や態度を身につける。 ② 簿記一巡 (簿記で行うことの全体の流れ) についてのイメージをつかむこと。					
評価の観点	① 簿記の意味と特徴を理解し、それぞれの記帳ができる。 ② 難しい用語や、文章が多いが、「あきらめない」「なげださない」「継続する」ことができる。 ③ 日商簿記 3 級・全商簿記 2 級合格に向けて、地道な努力と思考力を養う。					
学期	単元・教材	主たる目標・つけたい力			評価の観点	
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業の簿記</li> <li>・ 仕訳と転記</li> <li>・ 試算表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何のために簿記があるのか、その目的を理解する。</li> <li>・ 日常の取引を「仕訳」という一定のルールに従って処理する方法を学ぶ。</li> <li>・ 試算表の意味、種類、作成方法について学ぶ。決算処理に向けての重要な表になるので、しっかり理解すること。</li> </ul>			ノート・発言・実習 テスト 授業態度の観察等	
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 決算</li> <li>・ 財務諸表の作成</li> <li>・ 決算整理事項</li> <li>・ 特殊な取引・特殊仕訳帳の記帳</li> <li>・ 本支店会計の独立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕訳・転記・試算表の作成ののち、決算処理を行い簿記一巡の手続きについての全体像を確認する</li> <li>・ 損益計算書・貸借対象表が正確に作成できる</li> <li>・ 決算整理事項の処理が正確である</li> <li>・ 特殊な取引仕訳について理解する</li> <li>・ 特殊仕訳帳の記帳に慣れる</li> <li>・ 本支店会計の支店勘定・本店勘定の使用に慣れ、迅速かつ正確な処理ができる</li> </ul>				
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全商 2 級の決算</li> <li>・ 全商簿記検定対策問題演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 区分の損益計算書の作成、決算整理事項の処理ができる</li> <li>・ 検定試験に向けて、反復練習ができる</li> </ul>				
検定資格(時期)	日商協会主催『簿記検定試験 3 級』受験 2 月第 4 日曜日 全員受験・受験料 2,800 円 全商協会主催『簿記実務検定試験 2 級』受験 1 月第 4 日曜日 全員受験・受験料 1,300 円					
諸費用(予定)						
履修にあたって	○日々積み重ねの内容です。その日その日のうちに理解して、明日へ望むことが大切です。 ○検定試験では、全員で積極的に臨むことで、学習の雰囲気ができ、全員合格につながります。 ○最終目標は日商簿記 3 級合格・全商検定 2 級合格です。次年度財務会計 1・原価計算の基礎となります。この系列学習の 根幹の科目ですので全員が合格する意気込みで授業を受けましょう。					

教科・科目	商業・情報処理	単位数	4	必修修	必修	選択
学年・系列・コース	2 学年 総合学科 情報・観光系列					
使用教科書	情報処理 (実教出版)	副教材	情報処理検定試験模擬試験問題集 2 級ビジネス情報 (実教) ・ 全商情報処理検定 1 級テキスト			
目標とする生徒の将来像	① 表計算ソフト「Excel」の基本操作の習得する。(全商情報処理検定2級程度) ② データを加工、処理することにより有益な情報となることを理解する。 ③ SQL 言語についての基礎的な知識を習得する。					
評価の観点	○実技を伴う科目ですので、欠席はしないこと。 ○実技試験および筆記試験も課す。 ○全商情報処理検定2級合格を目指す。					
学期	単元・教材	主たる目標・つきたい力			評価の観点	
1 学期	表計算ソフトウェア ・関数の利用・グラフの作成  ・データの検索	・エクセルで使用する最も基礎的な関数について理解する ・数式や関数を利用してグラフを作成できる  ・データの検索方法や整列方法についての操作を学び、データベース関数の利用を通して必要なデータだけの集計方法についての手法ができる			ノート・発言・実習 テスト (筆記と実技) 授業態度の観察等	
2 学期	・データベースソフトウェア  ・情報処理検定対策問題	・データベースを操作するための言語である SQL についての基礎的な知識を習得する  ・今まで学習した内容をすべて網羅した実習問題および筆記問題を演習することで実力の定着を図り、検定試験に備える。				
3 学期	・情報処理検定対策問題 ・ビジネス計算と表の作成	・検定対策問題に取り組み、1月末の本試験に望む。 ・利息やローンの計算方法について理解する。 証券投資に関する計算について理解する。				
検定資格(時期) ・ 諸費用(予定)	全商協会主催『情報処理検定試験 2 級ビジネス情報』受験 9 月第 4 日曜日全員受験・受験料1,500円					
履修にあたって	○実技メインの科目です。休まないように気をつけましょう。 ○実技だけできてもだめです。筆記問題にも力を入れ、検定合格を目指しましょう。 ○最終目標は全商検定2級合格です。次年度には1級の内容を全員が学習しますので、必ず合格する意気込みで授業を受けましょう。					

教科年間シラバス

詳細は授業にて指示

教科・科目	プログラミング	単位数	2	必修修	・(必修)・	選択
学年・系列・コース	2年 総合学科 情報・観光系列					
使用教科書	最新プログラミング	副教材	模擬試験問題集 プログラミング2級(実教出版)			
目標とする生徒の将来像	情報処理関係の学校へ進学し、IT関連企業への就職を目指し、アルゴリズムの基礎・基本を学ぶ機会として設定。プログラミンの学習を通して、思考力を養い物事の段取りを考え効率よく進めるための力をつける。					
評価の観点	課題解決のために、様々な考え方を工夫し、最善の方法を導き出す力を養う。じっくり真剣に取り組み、自らの考えを表現することを第一とする。					
学期	単元・教材	主たる目標・つきたい力			評価の観点	
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング基礎</li> <li>1 プログラミングの手順</li> <li>2 データの入出力と演算</li> <li>3 アルゴリズムの表現方法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルゴリズムとは</li> <li>・変数の扱い</li> </ul>			第2回定期考査 出席・取り組み プリント整理	
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 条件判定と繰り返し処理</li> <li>・プログラミング応用</li> <li>1 一次元配列の利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルゴリズムの重要な判断</li> </ul>			第3・4回定期考査 出席・取り組み プリント整理	
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得対策</li> <li>・演習問題</li> </ul>				第5回定期考査 出席・取り組み プリント整理(演習成果)	
検定資格(時期) ・ 諸費用(予定)	1月第3日曜日(3学期)全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験2級プログラミング部門(VB) ①副教材 ¥950 ②模擬試験問題集 ¥864 ③受験料 ¥1,500					
履修にあたって	思考力を養い、物事の段取りを考え効率よく進めるための力をつけるためには、前後関係や環境を観察し、じっくり深く考える事が重要です。落ち着いて学習に取り組める必要があります。					